

上映後  
トークイベント

# 私の「津波のあとの時間割」 —今、何を思う—

9/15[土]

東北芸術工科大学  
大学院仙台スクール教授  
平林千春さん



ひらばやし ちはる、「ジアザーマガジン」「ローリングストーン」の編集長を務め、フリーとして「東洋経済」「報知新聞」などで執筆・編集活動始める。1978年コミュニケーションシステム研究所を設立。現東北芸術工科大学デザイン工学部企画構想学科教授、同大学院仙台スクール教授。近著には、復興のためには何が必要なのか。豊富なマーケティング理論から3.11後の東北を見直す『「東北再生」計画』を発表。

9/16[日]

河北新報社論説委員長  
鈴木素雄さん



すずき もとお、1980年河北新報社入社。報道部副部長、編集局編集委員、山形総局長などを経て、論説委員。2011年4月、論説委員長。同年11月に夕刊コラム140本を収めた1冊、小さな窓から見えた460文字の風景『3・11を超えて—夕刊コラムのみた東日本大震災』（河北新報論説委員会編集）を出版。

9/17[月・祝]

仙台大学教授  
高成田亨さん



たかなりた とおる、1971年に朝日新聞社入社。アメリカ総局長やテレビ朝日「ニュースステーション」のコメンテーターをつとめた後、定年を機に長年の夢だった「さかな記者」となる。2008年1月から11年2月まで石巻支局長を務め、同年4月から仙台大学教授。東日本大震災の後、政府の東日本大震災復興構想会議の委員。震災で親をなくした児童・生徒を支援する「東日本大震災子ども未来基金」を11年4月に立ち上げ、同年8月に理事長に就任。近著に『さかな記者が見た大震災 石巻讃歌』がある。

・いずれも青池憲司監督との対談形式でお話しを伺います。

NHK仙台放送局アナウンサー・津田喜章さん

## 「震災ニュースを読む・番外篇」

9/21[金]

上映後



つだよしあき、宮城県石巻市出身。高校卒業まで石巻で過ごす。1997年NHK入局、東日本大震災で被災された方の「今、一番訴えたいこと」をカメラに向かって語り、被災地の現状を伝える番組『被災地からの声』を担当。寄り添い励ますそのアナウンスには共感する声が多数寄せられている。

・映画『津波のあとの時間割』を鑑賞頂いた方のみ参加頂けるトークイベントです。

映画 当日券1500円（前売券1000円）、学生・シニア1000円、高校生以下500円

・鑑賞頂いた方は、4日間のトークイベントいずれにも無料でご参加頂けます。映画鑑賞時に配布される聴講券を見せて入場下さい。

・桜井薬局セントラルホール 仙台市青葉区中央2-5-10 桜井薬局ビル3F TEL022 (263) 7868